

報道発表資料

2017年5月22日

## テクトロニクス、DisplayPort 1.4、Type-C、HBR3 のすべてのデータ・レートに対応した業界最速のコンプライアンス・テスト・ソリューションを発表

自動トランスミッタ・テストにより、テスト時間を HBR2 までのデータ・レートで 7 時間未満、  
HBR3 で 11 時間未満に短縮

テクトロニクス(所在地:東京都港区、代表取締役: Kent Chon)は、本日、最新の [DisplayPort 1.4](#) 仕様に完全対応した、DisplayPort および Type-C のトランスミッタ・テスト・ソリューションの強化を発表します。このソリューションは HBR3 のデータ・レート(8.1Gbps)に対応するとともに、業界最速のテスト時間 - HBR2 までのデータ・レートで 7 時間未満、HBR3 では 11 時間未満 - を実現しています。このテスト時間は、従来のソリューションに比べて圧倒的に短くなっています。テクトロニクスは先日、SigTest と DPOJET による測定を統合し、フル・コンプライアンス・テストと詳細な解析機能を提供する、USB 3.1 Type-C 自動テスト・ソリューションを発表しています。

Type-C 全般の設計を担当するエンジニアは、USB およびその他の対応する Alt モードをテストし、これらの規格に対して設計が適合することを確認することが重要です。テクトロニクスは、このソリューションがこれらすべての技術の最新仕様に適合するように積極的に対応しています。

テクトロニクスは、DisplayPort の試験時間を短縮するだけでなく、DUT(Device Under Test、被測定デバイス)のセットアップと管理の課題にも対処しています。最新の仕様サポートの他に、テクトロニクスは試験前の DUT の動作をモニタするための新しいスタンドアロン・アプリケーションを発表しました。このソリューションにより、エンジニアはシンプルなグラフィカル・ユーザ・インタフェースからテスト項目を選択するだけで、テスト実行中は別の作業に集中できます。

テクトロニクス、パフォーマンス・オシロスコープ、ジェネラル・マネージャのブライアン・ライクは、次のように述べています。「テクトロニクスは DisplayPort のトランスミッタ・テストにおけるデバッグ機能で大きな性能向上を実現しています。最速の試験時間、テスト項目の完全対応、詳細なデバッグのシームレスなサポートに加え、ライブ信号とあらかじめ記録された信号の両方の解析をサポートしています。他のソリューションの速度は非常に遅く、サポートされるデバッグ機能は限定的で、さらに、あらかじめ記録された信号の解析機能も持ちません。テクトロニクスのソリューションは、DisplayPort のテストとデバッグの最新統合ソリューションです」

### 新製品の DisplayPort トランスミッタ・ソリューションの主な特長:

- 優れた自動コンプライアンス・テスト機能により、HBR2 までのデータ・レートで 7 時間未満、HBR3 では 11 時間未満のテスト時間を実現

- Standard および Type-C DisplayPort の両方がテスト可能なシングル・アプリケーション
- スイッチ・マトリクス (Opt. SWX-DP) 統合によるハンズフリーの自動化
- デフォルトのフィルタ・ファイルまたはテクトロニクスの SDLA (シリアル・データ・リンク解析) アプリケーションで作成したカスタムのフィルタ・ファイルを使用した、汎用性に優れたフィクスチャ・ディエンベッド機能。DisplayPort 1.4 のテストでは、HBR3 のアイ・ダイアグラム解析で DFE と CTLE のフィルタの組み合わせによる適用が必要
- コンプライアンス・テストからデバッグまでのシームレスな移行とテクトロニクスの DPOJET DisplayPort 1.4 測定ライブラリへの完全統合。障害の検出から原因解析までを容易に実行
- 強化されたレポート・オプションにより、.html、.mht、.pdf、.csv のフォーマットでレポートが生成可能。レポートは、カスタム・オプションでパス／フェイル条件、レーンまたはデータ・レートで表示可能
- ライブ解析に加え、波形保存によるオフライン解析をサポート。他のソリューションと違い、テスト実行中に波形の取込み、保存、オフラインでの詳細な解析が可能

テクトロニクスはまた、Design Con 2017 の展示会で発表した新製品の [BSX BERTScope シリーズ](#) でサポートされる DisplayPort のレシーバ・ソリューションも提供しています。新製品の BERTScope シリーズは業界初の 32Gbps プロトコルアウェア・ビット・エラー・レート・テストで、第 4 世代の規格のレシーバ・テストが簡単に実行できます。PCIe 4.0、USB 3.1 のレシーバ検証とトラブルシュートのためのディエンファシス、高速プロトコル・ハンドシェイク機能を内蔵しています。

## 製品価格

DPO/MSP7000DX シリーズ・オシロスコープ共通オプション

Opt. DP14 DisplayPort 1.4 トランスミッタ・ソリューション

65 万 8 千円 (税抜)

## テクトロニクスについて

米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、お客様の問題を解決し、詳細の理解を深め、新たな発見を可能にする、革新的で正確かつ操作性に優れたテスト／計測モニタリング・ソリューションを提供しています。テクトロニクスは70年にわたり電子計測の最前線に位置し続けています。

ウェブサイトはこちらから。 [jp.tek.com](http://jp.tek.com)

## テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix\\_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

## お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL [jp.tek.com](http://jp.tek.com)

<p>報道関係者からのお問い合わせ先            テクトロニクス 広報室 瀬戸            電話: 03(6714)3097 Fax:03(6714)3667            Email: <a href="mailto:seto.atsuko@tektronix.com">seto.atsuko@tektronix.com</a></p>
--

Tektronix、テクトロニクスは Tektronix, Inc. の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。